

## 国公立大学図書館協力委員会平成 26 年度活動報告

(下半期：平成 26 年 11 月～27 年 3 月、春季の予定を含む)

### I 委員会構成及び活動記録等

#### I-1 委員長館

平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日 筑波大学

#### I-2 委員館 (\*常任幹事館)

国立大学 \*東京大学、\*筑波大学、京都大学、名古屋大学

公立大学 \*横浜市立大学、\*大阪市立大学  
首都大学東京

私立大学 \*慶應義塾大学、\*早稲田大学、立教大学、明治大学、  
立命館大学、愛知学院大学

#### I-3 会議

##### 1 本会議

###### 1) 第 77 回国公立大学図書館協力委員会

期 日 平成 26 年 12 月 10 日 (水)

会 場 筑波大学東京キャンパス

##### 2 常任幹事会関係

###### 1) 平成 26 年度第 1 回常任幹事館担当者打ち合わせ

期 日 平成 26 年 11 月 10 日 (月)

会 場 筑波大学東京キャンパス

###### 2) 平成 26 年度第 1 回常任幹事会

期 日 平成 26 年 12 月 10 日 (水)

会 場 筑波大学東京キャンパス

###### 3) 平成 26 年度第 2 回常任幹事会担当者打ち合わせ

期 日 平成 27 年 3 月 4 日 (水)

会 場 筑波大学東京キャンパス

##### 3 連携・協力推進会議

###### 1) 第 9 回

日 時 平成 27 年 2 月 18 日 (水)

場 所 国立情報学研究所

##### 4 国立国会図書館関係

###### 1) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

期 日 平成 26 年 12 月 10 日 (水)

会 場 国立国会図書館東京本館

## 5 著作権関係

### 1) 平成 26 年度第 1 回大学図書館著作権検討委員会・ワーキング・グループ合同会議

期 日 平成 27 年 2 月 25 日 (水)

会 場 早稲田大学図書館

## I-4 事業

### 1 大学図書館シンポジウム

テーマ 大学図書館と研究支援 ―研究を知る 3 つのキーワードから―

期 日 平成 26 年 11 月 7 日 (金)

会 場 パシフィコ横浜 (第 16 回図書館総合展会場)

備 考 日本図書館協会大学図書館部会と共催

### 2 出版

大学図書館協力ニュース

Vol.35 No.4~6 発行

大学図書館研究

No.101 刊行

### 3 国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) への派遣

ICOLC 2015 年春季会合

期 日 平成 27 年 4 月 25 日 (土) ~ 5 月 1 日 (金)

場 所 オールバニー (アメリカ合衆国)

派遣者 後閑 壮登 (信州大学附属図書館)

保坂 睦 (慶應義塾大学メディアセンター本部 事務長付)

## II 秋季理事会 (平成 26 年 11 月開催) 以降の主要な事項

### II-1 GIF プロジェクト関係

第 9 回連携・協力推進会議において、これからの学術情報システム構築検討委員会から、後継の ISO ILL プロトコルについて、国立情報学研究所はシステム的な対応は行わないこと、及び、GIF プロジェクトのフレームワークそのものの再検討が必要であり、エージェント方式による運用を含めて検討願いたいとする報告がなされた。これを受けて、平成 27 年 6 月末日を期限として各協 (議) 会での承認を得ることとなった。

### II-2 「大学図書館研究」及び「大学図書館協力ニュース」関係

平成 27 年 2 月に、「大学図書館研究」掲載記事の刊行後 1 年を経過した記事のうち、著者から著作権を譲渡されたもの、及び許諾を得たものについて、創刊号からの本文の

電子的公開を開始した。また、今後の「大学図書館研究」及び「大学図書館協力ニュース」のあり方（電子化等）については、両者のプラットフォームは共通とすることとし、収入に関し各協（議）会において負担方法を検討することとなった。

### Ⅱ－3 研修のあり方に関するワーキング・グループ関係

国立情報学研究所教育研修事業の見直しが検討されていることを受けて、平成 27 年 1 月に、各協（議）会から推薦された者 7 名を構成員とした「研修のあり方に関するワーキング・グループ」を発足し、1 年を目途として今後の方向について検討することになった。

### Ⅱ－4 第 9 回連携・協力推進会議関係

#### 1 これからの学術情報システム構築検討委員会の活動状況について

今後の目録所在情報サービスの検討状況について報告があり、3 月中に論点を整理し資料化した上で、それを各協（議）会等に示して、意見を伺う等していくこととなった。

#### 2 会議の名称の変更について

「連携・協力推進会議」から「大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議」に変更することとなった。

### Ⅱ－5 その他

#### 1 ジャパンリンクセンター準会員の申込開始について

国立情報学研究所から、ジャパンリンクセンター（JaLC）準会員の申込を開始する旨広報があった。国立情報学研究所は JaLC の正会員となっており、機関リポジトリを運営している各大学は、準会員となることで機関リポジトリのコンテンツである紀要論文や学位論文に DOI（Digital Object Identifier）を登録することが可能となる。

#### 2 TPP 著作権条項への緊急声明への賛同について

「TPP の知的財産権と協議の透明化を考えるフォーラム」からの呼びかけに基づき、TPP 著作権条項に関する緊急声明への賛同を表明した。